

MAY

27



主催事業 マンスリー ファミリーネイチャーゲームのご報告

参加家族：8組（30名）、職員（岡山県シェアリングネイチャー協会）2名
かっちゃん（勝間）、みっちゃん（前田）

【活動報告】5月テーマ：森の動物を感じよう！

～バードウォッチングにも挑戦～

暦は二十四節気で「小満」。あらゆる生命が満ち満ちていく時期のことで、太陽の光を浴び、すべての生き物の成長が著しくなります。その季節を感じて、森の動物をさがすネイチャーゲームで楽しみ、森の生き物を感じました。

参加者は8家族30名で人数的には多く、今回もネイチャーゲーム初体験の人が多く申し込んでくださったことに感謝です。

最初にいろりの家で、「おはしでじゃんけんゲーム」で、みんなの気持ちをほぐしてから、つどいの広場に行き、「動物発見ラリー」に挑戦しました。動物の特徴や生息場所のヒントから、マップを頼りに動物を探しました。本物を探すのかとドキドキしていた人もいたようですが、探してみると、動物のフィギアが置かれてありました。家族で相談しながらその動物を予想して探し回り、見つけたときは思わず笑顔になっていました。見つけても、名前の知らない動物もいましたが、どのファミリーも動物探しに熱中していました。

続いて、双眼鏡の使い方を教えてもらって、バードウォッチングに挑戦です。まずは、鳴き声を聞いて、いる場所を確認し、目で見てから双眼鏡を使うようにしました。しかし、いざ探そうとすると、鳴き声が聞こえな





くなり、なかなか見つけることができませんでした。そのときに、キツキの「コゲラ」が飛んできて、みんなの目の前の木をのぼりはじめました。「このぼくを見てごらん」と言わんばかりです。見るができなかった人もいたようですが、小鳥を身近に感じることができました。まとめで、今頃に見られる野鳥の説明をかっちゃんから聞きました。

次に、「旬をいただく」コーナーです。今月は、クワの実です。みっちゃんが家からクワの枝を持ってきて見せてくれ、熟れた実を食べてみました。少しすっぱかったですが、子どもたちはみんな食べたようです。そして、そのクワの実をジャムにしたのをビスケットにつけて食べました。みんな、とてもおいしそうに、幸せそうに食べていました。満足したようです。

最後の活動は、鳥の声や自然の音に耳を傾け、「サウンドマップ」づくりをしました。色鉛筆などを使った、カラーのマップ作りです。この音はどんな色の聞こえるかな、どんな形だろうかなと想像しながら、10分間ほど静かな時間を過ごしました。とても静かに、集中してマップのお絵かきをし、じっくりと自然に向き合える活動になったように思います。できたマップはどれもすてきで、小鳥の声がいきいきと描かれていました。

今日のネイチャーゲームとしてのアクティビティは、「動物発見ラリー」と「サウンドマップ」の2種類だけでしたが、たっぷりと人や自然とふれあう活動ができました。さまざまな感覚で自然を楽しむことができた「小満」の一日でした。

今年度のファミリーネイチャーゲームは、季節に応じた自然と向き合い、さまざまなアクティビティを体験し、感性豊かになる心地よい活動を行っています。来月も由加の森でお会いすることを楽しみにしています。